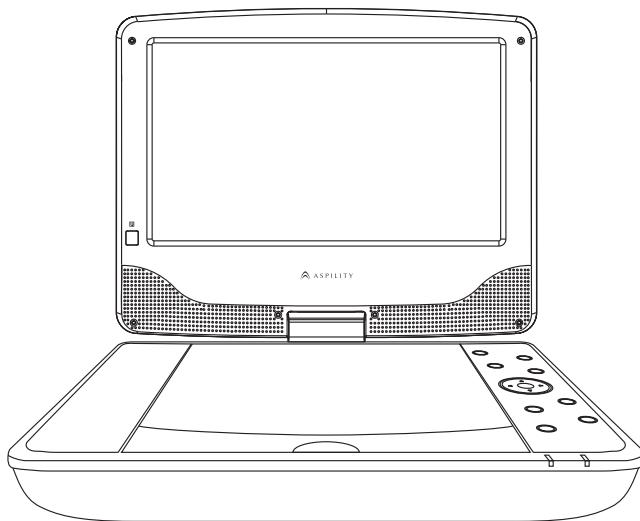


9インチ液晶 ポータブルブルーレイプレーヤー

BDP-901B

取扱説明書



ごあいさつ

製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
本書をお読み頂き、用法を守って安全にお使いください。
また、**本書巻末に「保証書」が添付しております。**紛失すことの無いように大切に保管してください。

はじめに

本製品で
できること

準備する

再生する

設定を
変更する

困った時は

製品仕様

目次

はじめに

安全上のご注意	3
使用上のお願い	8
付属品一覧	10

本製品でできること

本製品でできること	11
-----------	----

再生可能ディスク・メディア

再生可能ディスク・	12
-----------	----

メディア

再生可能ファイル	13
----------	----

デジタル放送を録画した	13
-------------	----

ディスク

ディスク・メディアの取り扱い	13
----------------	----

準備する

各部の名称	15
プレーヤー本体	15
リモコン	16
リモコンについて	17
はじめてリモコンを使う	17
リモコン操作の注意	17
電池の入れ方	17

ディスプレイの回転と	18
車載用カバー	
電源の接続	19
主電源スイッチ	19
電源アダプターの接続	19
バッテリーの充電	19
外部機器との接続	20
AV 機器への出力	20
AV 機器への入力	20
HDMI 機器への出力	20
イヤホンの使用	20

再生する

BD/DVD の再生	21
ディスクの挿入と再生	21
一時停止	21
停止	21
早送り・早戻し	22
前へ・次へ	22
メニュー画面へ移動	22
タイトルポップアップ	22
音量調節	22
消音	22
字幕の切り替え	22
音声の切り替え	22

アングル切り替え	23	言語	34
繰り返し再生	23	再生	35
拡大表示	23	視聴制限	35
スロー再生	23	ネットワーク	35
サーチ	23	映像設定	37
ブックマーク	23	映像	37
画面 ON/OFF	23	映像処理	38
再生情報の表示	24	音声設定	38
OSC	24	音声出力	38
BD-LIVE	25	システム情報	38
BD-LIVE について	25		
BD-LIVE の準備	25		
BD-LIVE を使った	26		
インターネットアクセス			
CD の再生	27	困った時は	39
トラック番号を指定して再生	27		
繰り返し再生	27		
外部メディアの再生	28	製品仕様	43
再生可能ファイル	28		
外部メディア再生	28		
再生リストの作成	30		
設定を変更する		保証規定	44
基本設定	32		
システム	33	保証書	45
		お問い合わせ	卷末

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人の危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。

本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、
死亡または重傷を負う危険性があることを示します。



この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、
傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。



禁止事項を示します。



ご確認いただきたい情報を示します。

はじめに



故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してください



・煙が出ていたり、変なにおいがするとき

電源プラグ
を抜く

⇒ すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

- ・本体の内部に水や異物が入ったとき
- ・落としたり、外装が破損したとき



修理・分解・改造はしないでください

分解禁止

・感電の原因になります

⇒ 修理や点検は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

・保証対象外になります。



同梱された付属品以外を製品と組み合わせて使用しないでください

・火災・感電・故障の原因になります

⇒ コードやアダプターは同梱品を使用してください

⚠ 警告



運転者は運転中に本製品を操作しないでください

- ・事故の原因になります
- ・操作するときは車両を停止させてから行ってください



下記場所での設置・使用はしないでください

- ・火災・感電の原因になります

1. 湿度の高い場所・ぬれた場所

⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどの使用は避けてください

2. 温度の高い場所・温度変化の大きい場所

⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどの設置・
使用は避けてください

⇒車内に放置しないでください

3. ほこりの多い場所・熱の籠もるような物の近く

⇒工場・作業場、また毛足の長いじゅうたんの上などの使用にはご注意く
ださい

4. 電磁波や強い磁気を発する機器等の近く

⇒電子レンジや音響スピーカーの近くでの使用は避けてください

5. 閉めきった狭い空間

⇒棚の中など熱が籠もるような場所で使用しないでください

⇒布などをかぶせて使用しないでください



電源コードがねじれていたり、損傷したまでの使用はしないでください

- ・故障・破損・発熱・溶解・感電・火災の原因になります



電源コードを束ねたまでの使用はしないでください

- ・ノイズの発生・故障・破損・発熱・溶解・感電・火災の原因になります



タコ足配線はしないでください

- ・火災・感電・故障の原因になります

⇒接続する前に、傷などがないか電源コード全体を点検してください

⇒接続する前に、電源コードを伸ばして使用してください

⇒電源コードに傷などがあった場合は、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

⇒電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などが
のつっていないか確認してください

⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください

⚠ 警告



確認

電源プラグの周辺はきれいにしてご使用ください

- ・火災の原因になります

⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにほこりなどが付いていたら掃除してください



禁止

本製品が水にぬれることは避けてください

ぬれた手で触れないでください

- ・感電の原因になります

⇒雨天時、降雪時、水辺での使用を避けてください

⇒飲み物などにお気をつけください

⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください



禁止

雷が発生しているときは、本体・電源コード・AV 接続ケーブルに触れないでください

- ・感電の原因になります



禁止

本製品のレンズ部や通気孔などから内部にものを差し込まないでください

- ・火災・感電・故障の原因になります

⇒ドライバー、クリップなどを差し込むのはおやめください



確認

本製品ご使用の前に、本製品のリモコンで他製品が誤動作を起こさないことを確認してください

- ・火災・故障の原因になります

⇒とくに暖房装置などにご注意ください



禁止

本製品の内部をのぞかないでください

- ・視力障害の原因になるおそれがあります

⇒本製品のピックアップレンズにはレーザーを使用しています

⚠ 注意



変形したディスクは使用しないでください

- ・けが・故障の原因になります



ひざの上に置いて使用しないでください

- ・低温やけど・けが・損傷の原因になります



出入り口・通路等で使用しないでください

- ・けが・損傷・故障の原因になります



振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください

- ・故障の原因になります



上にものを置かないでください

- ・故障の原因になります



液晶画面を長時間連続して見ないでください

- ・視力低下の原因になります



本製品に磁気カード（クレジットカード等）を近づけないでください

- ・磁気カードが使用できなくなるおそれがあります



液晶画面を強く押したり、衝撃を与えないでください

- ・故障・損傷の原因になります



液晶画面が割れた場合、内部の液体には触れないでください

⇒口に入った場合は、できるかぎり吐き出し、水で口とのどをよくすすぎ、医師の診察を受けてください

⇒目に入った場合は、水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください

⇒皮膚や衣服に付いた場合は、アルコールでふき取り、水洗いしてください



アダプターを抜くときは、アダプター本体を持って抜いてください

- ・コードを持って抜くと損傷の原因になります

電源プラグ
を抜く

⚠ 注意

電源プラグ
を抜く

本製品を使用しない場合は、電源から AC アダプターまたは DC アダプターを抜いておいてください

- ・天災（落雷など）やほこり等が原因のトラッキングなどにより故障や火災の原因となることがあります



確認

持ち運ぶときは次のことを守ってください

⇒電源や他の接続をすべて取り外してください

⇒ディスク、外部メディアをすべて取り外してください



確認

ご使用の際は、音量を小さくしてから再生をしてください

- ・突然大きな音声が出ると聴覚障害の原因になる場合があります。



確認

イヤホンを使用するときは音量にお気をつけください

- ・大きな音で長時間聴きつづけると、聴覚障害の原因になる場合があります

使用上のお願い

- ・本製品にあいている放熱用の通気孔をふさがないでください。
- ・本製品の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- ・殺虫剤や整髪料、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ・ゴム製品やビニール製品を長時間接触させないでください。
- ・長時間ご使用になると本体が熱くなることがあります、故障ではありません。
- ・ご使用にならないときは、本体電源を OFF にし、ディスク・メモリーカード・USB メモリーを取り外しておいてください。
- ・本製品は日本国内専用です。海外などでは使用しないでください

はじめに

■ AC アダプターについて

- ・AC アダプターは家庭用 100V のコンセントに接続してください。
- ・濡れた手で AC アダプターの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
- ・本製品に付属している AC アダプターを使用してください。
- ・AC アダプターを使用していると AC アダプターは熱を持ちます。
持ち運ぶときはコンセントから抜いて、温度が下がってから持ち運んでください。
風通しの悪い場所で使用すると故障、事故の原因になりますのでご注意ください。

■ DC アダプターについて

- ・同梱の DC アダプターは 12V のマイナスアース車専用です。車両電源に接続する前に、お車の仕様を確認してください。
- ・上記や仕様以外の使用環境でのご使用は、故障の原因になりますのでおやめください。
- ・同梱の DC アダプターから電力を供給する場合、エンジン始動時は DC アダプター（アクセサリーソケット側）を抜いておいてください。
- ・同梱の DC アダプターから電力を供給する場合、エンジン始動時およびエンジン回転数の上がり下がりによって電圧は変化します。本製品の電源回路に負荷がかかるのでアイドリング時の電圧の安定した状態でお使いください。

■ 液晶パネルの特長について

- ・液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色が点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

■ 結露について

次のような場合には、本製品内部に水滴が生じる（結露する）可能性があります。

結露が生じたまま使用すると故障の原因になります。

- ・冷たい場所にあった本製品を、暖かい場所に移動したとき
- ・室温が急に上がった、または下がったとき
- ・エアコンなどの冷風が、直接本製品にあたっているとき
- ・湿度の高い場所で使用したとき
- ・結露は、本製品やディスクを傷める原因となります。結露がおきそうな場合は本製品をすぐに使用せず、2～3時間放置した後でご使用ください。

■ 免責事項に関するご注意

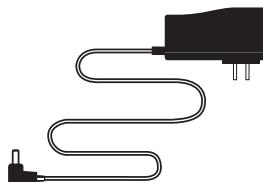
次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- ・お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- ・本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中止など）

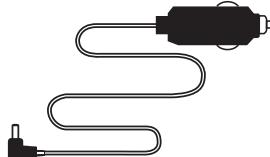
付属品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。

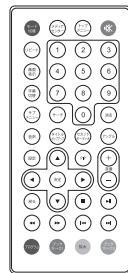
はじめに



AC アダプター



DC アダプター



リモコン

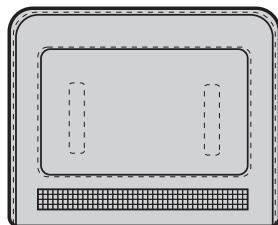
※挿入されているリモコン用電池
(CR2025) は動作確認用です。



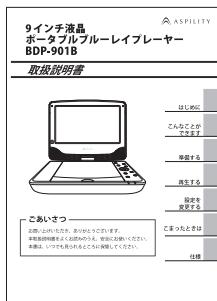
AV ケーブル



イヤホン



車載取り付け
カバー



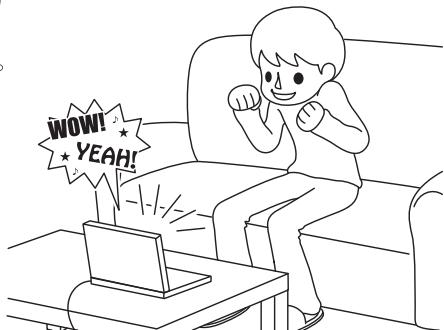
取扱説明書
(保証書付き)

本製品でできること

BD/DVD/CD の再生

BD・DVD・CD で、映画や音楽、写真が楽しめます。

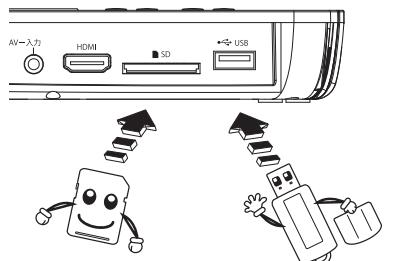
本書 21 ページの
「BD/DVD の再生」をご覧ください。



外部メディアを再生する

USB メモリーや SD メモリーカードなど外部メディアの動画や音楽、写真が楽しめます。

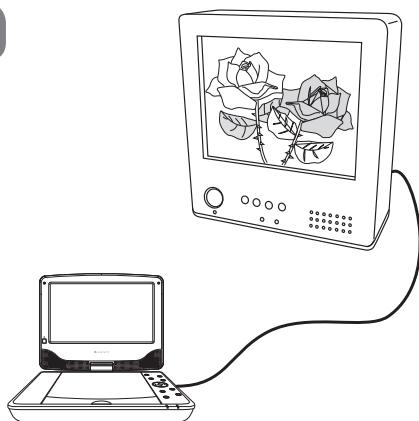
本書 28 ページの
「外部メディアの再生」をご覧ください。



他の機器に出力する

本製品で再生中の映像・音声をテレビなどの他の AV 機器に出力することができます。

本書 20 ページの
「外部機器との接続」をご覧ください。



再生可能ディスク・メディア

再生可能ディスク・メディア

本製品では、以下のディスク・メディアが再生できます。

ディスク・メディア名称	内容	サイズ
BD 	映画などの市販ソフト	12cm ※3
BD-R/RE	地上デジタル放送などを録画したディスク	
DVD ビデオ 	映画などの市販ソフト	
DVD 土 R/RW、CPRM ^{※1}	地上波デジタル放送などを録画したディスク	
音楽 CD ^{※2} 	音楽などの市販のソフト	
CD-R/RW	音楽 CD 形式のディスク、またはデータディスク	—
USB メモリー	パソコンなどで保存した写真や音楽、動画ファイル	—

※1 ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。詳しくはディスクに記録をおこなった DVD / CD レコーダーやパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※2 コンパクトディスク (CD) 規格に準拠していない、コピーコントロール CD (CCCD) などのディスクは、本製品で再生できない場合があります。

※3 8cm サイズのディスクには対応していません。

- 上記のディスク・メディアであっても、本機との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- ブルーレイディスクは開発途上の新しいフォーマットです。すべてのディスクにおいて互換性が確認されていないことをご了承ください。
- 地上デジタル放送を録画した BD/DVD については、相性により再生できない場合があります。
- 最新の映画 BD/DVD 等の市販ディスクについては、高度な処理を要求するものがあり一部再生できないものがありますのでご了承ください。
- 本製品は AVCHD 規格に対応していますが、作成された全てのメディアでの動作は保証いたしかねます。
- VCD (ビデオ CD)：動画が収録されている CD の再生について、一部の製品においてデータやフォーマットが適合しないことで再生できないものがありますのでご了承ください。
- 最新の映画 DVD 等の市販ディスクでは高度な処理を DVD 再生機器に要求するものがあり、本製品では一部再生できないものがありますのでご了承ください。

再生可能ファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
MPEG4	動画+音声 拡張子「.avi」のファイルなど
WMA,AAC	音声 再生可能ビットレート 320kbps 以下
JPEG	画像

- 上記のファイルであっても、本製品との相性、データの作り方（画質や画像の大きさ、再生ビットレートなど）によっては再生できない場合があります。
- CD-R/RW、DVD ± R/RW / ± R DL ディスクなどは信頼性の高い製品をご使用ください。粗悪なディスクを使用した場合は、再生が正常に行えない場合があります。
- パソコンでディスクを作成する場合には「DVD プレーヤーで使用する」という方法で記録してください。記録後にファイナライズを行わなければ本製品で使用できない場合があります。

デジタル放送を録画したディスク

デジタル放送を録画したディスクを再生するときは、次のことに注意してください。

- 再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要のため、通常のディスクより読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままお待ちください。
- デジタル放送を録画したディスク (CPRM 方式) を本製品で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理の方法はレコーダーの説明書をお読みください。
- AVCHD、AVC Rec、HD Rec 方式で録画されたディスクには対応していません。

ディスク・メディアの取り扱い

ディスク、外部メディアの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- 変形しているディスク、割れたりひびの入っているディスクを使用しないでください。
- シールやラベルが貼ってあるディスクを使用しないでください。
- ディスクに鉛筆やボールペンなどで書き込みをしないでください。
- ディスクをシンナー、ベンジン、アルコールなどで拭かないでください。
- ディスクやメディアの使用後はケースに収めてください。
- ディスクやメディアを落としたり、衝撃を与えたたりしないでください。
- ディスクやメディアを直射日光の当たる場所や、高温になる場所に保管しないでください。

BD / DVD ディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

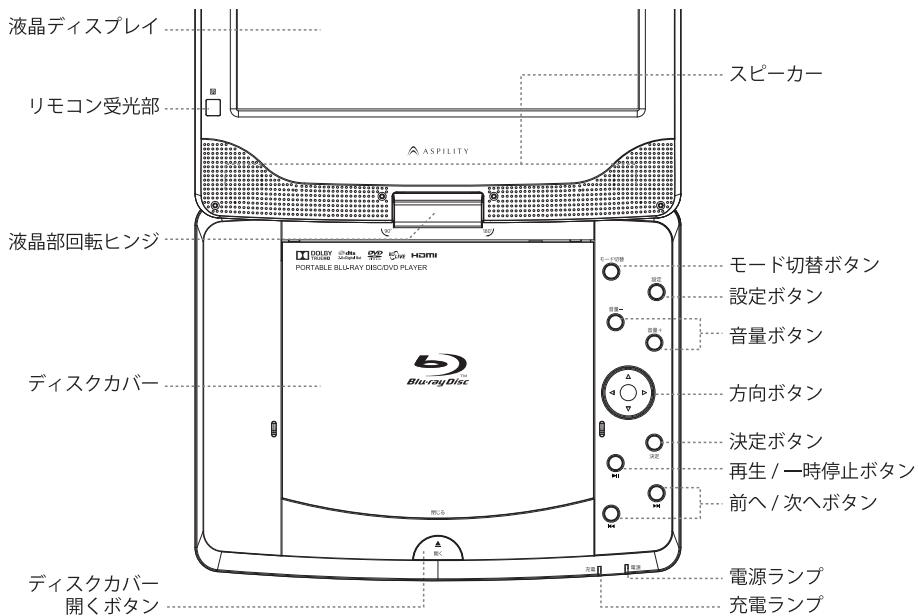
マーク	名称	意味
	リージョンコード	BD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンコードが「A」のディスクが再生可能です。
	リージョンコード	DVD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンコードが「2」のディスクが再生可能です。
	字幕	BD / DVD に収録されている字幕の数を表しています。リモコンの字幕切り替えボタン、または DVD のメニュー画面で字幕を切り換えることができます。
	音声	BD / DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの音声切り替えボタン、または DVD のメニュー画面で音声を切り換えることができます。
	マルチアングル	BD / DVD に収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、リモコンのアングルボタンでアングルを切り換えることができます。
	画面アスペクト	BD / DVD に収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

リージョンコードについて

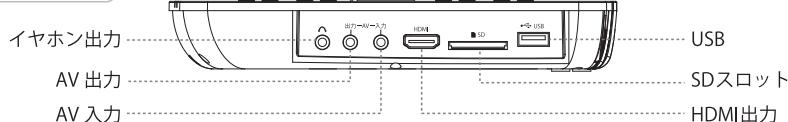
本製品はリージョンコードが「A」と表示された BD、及び「2」と表示された DVD に対応した再生機です。異なるリージョンコードが設定された BD、及び DVD は再生することができません。各々のパッケージ裏面の記載をご確認ください。

各部の名称

プレーヤー本体



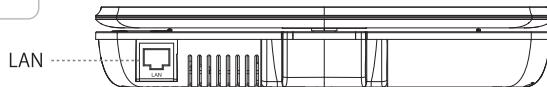
右側面



左側面

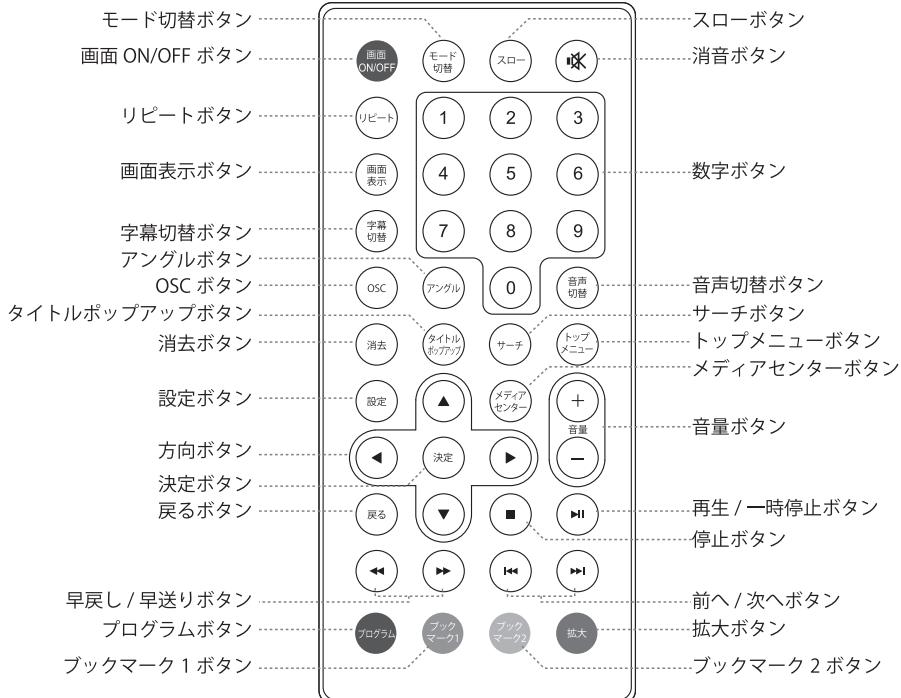


背面



準備する

リモコン

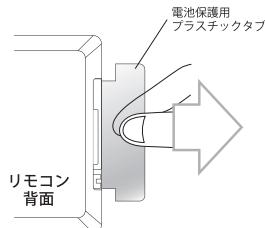


※リモコン操作による電源の入・切の操作はできません。電源入・切は本体側面の主電源スイッチで操作してください。

リモコンについて

はじめてリモコンを使う

はじめてリモコンを使用するときには、リモコン下部にある透明な電池保護シート（プラスチックタブ）を引き抜いてから使用してください。

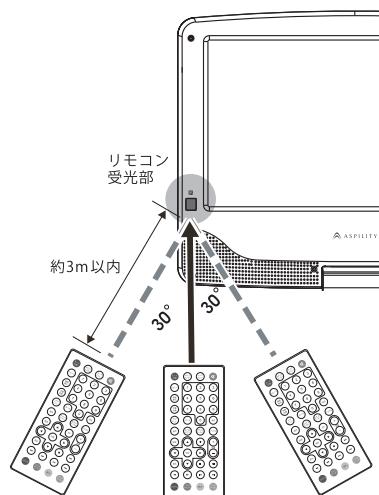


リモコン操作の注意

リモコンを使用する際は、本体受光部から約3m以内、上下左右各30度以内の範囲から操作するようにしてください。

リモコンの発信部とリモコン受光部の間に信号を遮るものがないようにしてください。

受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は、光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけて操作するなどしてください。



準備する

電池の入れ方

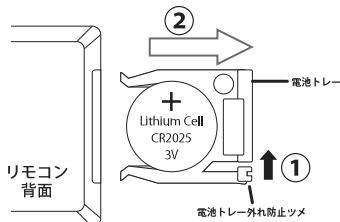
1 電池トレーを取り出します。

①の部分を指で押さえながら②矢印の方向にスライドさせて電池トレーを取り出します。

2 電池を入れます。

(+) (-) を正しく入れてください。

3 電池トレーを挿入します。

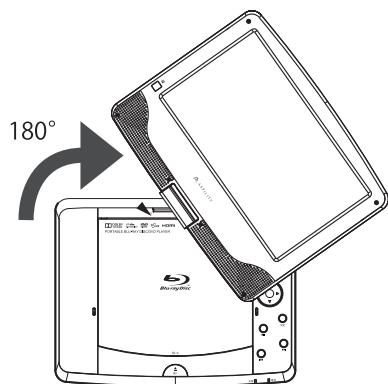


※ 挿入されている電池は動作確認用です。
使用する場合には新しい電池を用意してください。

ディスプレイの回転と車載用カバー

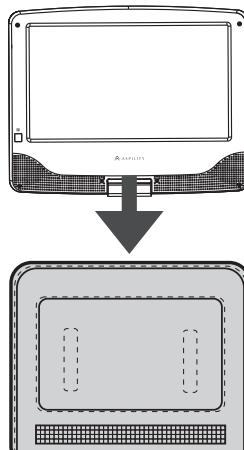
1 ディスプレイを回転する

本体のディスプレイを開いた状態から、ディスプレイ部を時計回りに 180° 回転させます。



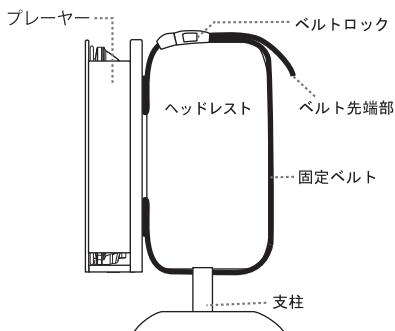
2 車載用カバーに差し込む

スピーカー部分を下にして車載用カバーに差し込みます。



3 ヘッドレストに取り付ける

- ①上部をマジックテープで閉め、プレーヤー本体が動かないように固定します。
- ②ヘッドレストの支柱の内側に固定ベルトを通し、巻きつけベルトロックがカチッと鳴るまで差し込みます。ベルト先端部を引っ張り、しっかりと固定します。



電源の接続

主電源スイッチ

使用電源	主電源ON ACアダプター DCアダプター 内蔵バッテリー	主電源OFF
スイッチの位置	入 (電源) 切	入 (電源) 切

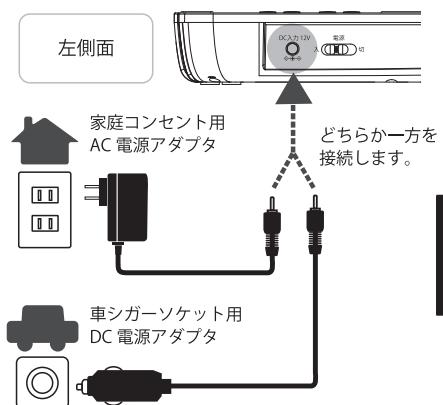
本体左側面の主電源スイッチをスライドすることにより、電源の入 / 切を切り替えます。

使用されない時は主電源スイッチを「切」にしてください。

また、リモコン操作による電源の入・切の操作はできません。

電源アダプターの接続

- 1 本体左側面の DC 入力 12V に AC・DC 電源アダプターを接続します。
- 2 本体左側面の主電源スイッチを「入」にすると正面右手前部の電源ランプが青色に点灯します。



準備する

バッテリーの充電

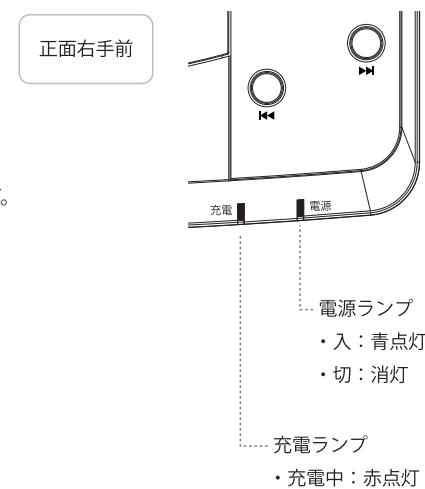
電源アダプターを接続すると、自動的に内蔵バッテリーに充電されます。

充電中は本体正面の充電LEDランプが赤色に「点灯」します。
充電が終了すると充電LEDランプの赤色が「消灯」します。

- 充電時間：約 4 時間
- 駆動時間：約 3 時間

※充電、駆動時間は環境によって異なります。

※充電中も各種再生や視聴が可能ですが、極端にバッテリー残量が減っている時は再生動作が不安定になる場合がございます。その際はしばらく充電をしてからお使いください。

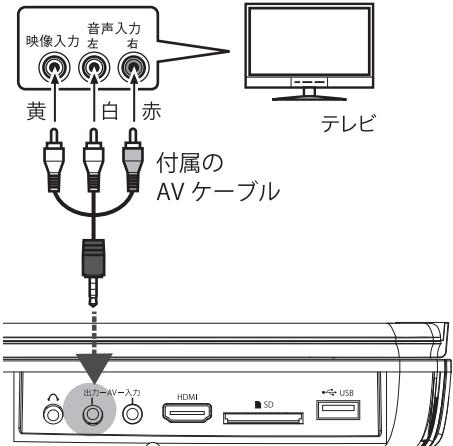


外部機器との接続

外部機器と接続した時の音量調整は、本製品側と合わせて接続機器でも行ってください。本製品側の音量を 0 にすると AV 機器への音声出力も 0 になりますのでご注意ください。

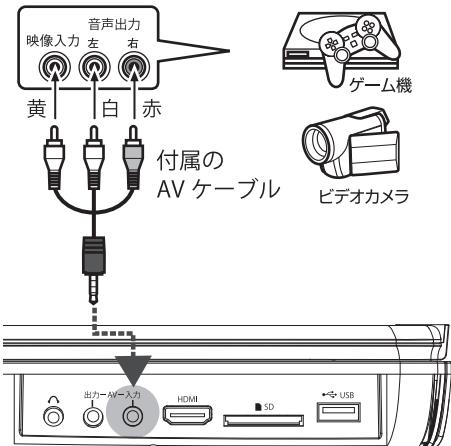
AV 機器への出力

再生中の映像・音楽をテレビ等の AV 機器へ出力します。



AV 機器への入力

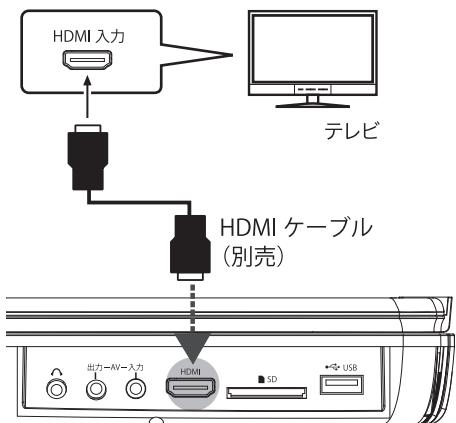
外部機器の映像を入力します。モード切替ボタンで AV 機能に切り替えます。



準備する

HDMI 機器への出力

再生中の映像・音楽をテレビ等の HDMI 機器へ出力します。



イヤホンの使用

端子形状：直径 3.5mm のミニステレオ端子、端子長さ：約 15mm の仕様となります。

【イヤホン接続時にご注意頂きたいこと】

※形状や長さが違うものを使用すると、音が聞こえなかったり故障や破損の原因になります。

※本製品に付属している AV 接続ケーブルを誤つて差し込まないよう注意してください。

※イヤホンを接続すると本製品のスピーカーから音声が出力されなくなります。

※使用するイヤホンやヘッドホンとの相性により正常な音声が聞こえないことがあります。

※モノラルイヤホンでは音声が聞こえないことがあります。

※イヤホン端子からヘッドホンや外部機器（スピーカー等）へ接続した場合に、音量が小さい状況だとノイズ（雑音）が聞こえることがあります、仕様ですのでご了承ください。

BD/DVD の再生

ディスクの挿入と再生

1 本体の開くボタンを押します。

ディスクカバーが開きます。

2 ディスクをセットします。

ディスクのレーベル面を上にして、中央のディスクロックにカチッと音がするまではめ込みます。

※強く押し込まないでください。故障や破損の原因になります。

3 ディスクカバーを閉めます。

ディスクカバーを閉めると、画面上にディスクが回転するマークが表示された後、自動的に再生が始まります。



ポイント

- 一部のディスクでは、自動で再生がはじまらないものがあります。
その場合には【再生 / 一時停止】ボタンや【決定】ボタンを押すと再生がはじまります。
- メニュー画面から再生がはじまる DVD の場合は【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面が表示されますので、方向ボタンで項目を選択して【決定】ボタンを押してください。
- BD、DVD、CD に共通の基本的な操作については、本ページからご覧ください。
- CD のみの操作については、27 ページからご覧ください。

※リモコンの「決定ボタン」（各項目を決定するボタン）と同じ本体のボタンは【OK】ボタンです。

一時停止

再生中に【再生 / 一時停止】ボタンを押します。

再生が一時停止します。

もう一度【再生 / 一時停止】ボタンを押すと、

再生が始まります。

停止

再生中に【停止】ボタンを押します。

- 再生中に停止ボタンを一度押すと、停止場面を記憶して停止します。この状態から再生ボタンを押すと前回停止した場面から再開します。

早送り・早戻し

再生中に【早送り（早戻し）】ボタンを押す。
再生中に早送り（早戻し）ボタンを押すと、早送り（早戻し）再生が始まります。
各ボタンを押す毎に再生速度が5段階で切り替わります。
早送り（早戻し）再生中に再生ボタンを押すと通常速度の再生に戻ります。

前へ・次へ

再生中に【前へ（次へ）】ボタンを押す。
再生中に前へ（次へ）ボタンを押すと、一つ前（後）のチャプターやトラックに移動します

メニュー画面へ移動

再生中に【トップメニュー】ボタンを押す。
再生中にトップメニュー ボタンを押すと、ディスクのトップメニューに移動します。

※ディスクによっては操作を受け付けない場合があります。

タイトルポップアップ

再生中に【タイトルポップアップ】ボタンを押す。
ボタンを押す毎にタイトルポップアップ表示と非表示を切り替えます。

※ディスクによって表示内容が異なります。

音量調整

【音量+/-】ボタンを押すと音量が調節されます。
0~100の間で音量を調節することができます。

消音

【消音】ボタンを押します。
消音ボタンを一度押すと消音状態になり、画面に~~音~~が表示されます。この状態でもう一度消音ボタンを押すことで消音状態が解除されます。

字幕の切り替え

再生中に【字幕切替】ボタンを押す。
再生中に字幕切替ボタンを押す毎に、字幕の表示が切り替えられます。

※字幕切り替えに対応していないディスクでは操作が無効になります。またディスクによってはタイトルやメニュー画面でのみ切り替えが可能です。

音声の切り替え

再生中に【音声切替】ボタンを押す。
再生中に音声切替ボタンを押す毎に、出力音声が切り替えられます。

※音声切り替えに対応していないディスクでは操作が無効になります。またディスクによってはタイトルやメニュー画面でのみ切り替えが可能です。

アングル切り替え

再生中に【アングル】ボタンを押す。

再生中にアングルボタンを押す毎に、再生アングルが切り替わります。

※アングル切り替えに対応していないディスクでは操作が無効になります。また

ディスクによってはタイトルやメニュー画面でのみ切り替えが可能です。

繰り返し再生

再生中に【リピート】ボタンを押す。

ボタンを押す毎に「チャプター繰り返し・タイトル繰り返し・全て繰り返し・繰り返し解除」の順に繰り返し方法が切り替わります。

※BD 等ディスクによっては動作しない場合があります。

拡大表示

再生中に【拡大】ボタンを押す。

ボタンを押す毎に表示倍率が切り替わります。拡大表示中は方向ボタンを押すことで表示位置を変更することができます。

※表示倍率は目安となります。

※ディスクや場面によっては操作を受け付けない場合があります。

スロー再生

再生中に【スロー】ボタンを押す。

ボタンを押す毎にスロー再生速度が切り替わり、再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。

サーチ

再生中に【サーチ】ボタンを押す。

画面上部にサーチウインドウが表示されます。タイトル番号、チャプターファイル番号、タイトルまたはチャプター時間を指定し、場面の頭出しが可能です。

サーチウインドウ上の操作は方向ボタンの◀▶で項目の選択後、決定ボタンを押すと入力可能な状態となります。方向ボタンの▲▼または数字ボタンで数値を入力後、決定ボタンを押すと指定した場面が頭出しされます。



①	タイトル番号を指定してサーチできます。
②	チャプターファイル番号を指定してサーチできます。
③	タイトル時間またはチャプター時間を指定してサーチできます。

再生する

ブックマーク

再生中に【ブックマーク 1】ボタンを押す。

ボタンを押す毎にブックマーク場面が保存されます。ブックマーク 2 ボタンを押すと保存されたブックマークの一覧が表示されます。方向ボタンを使って再生させたいブックマークを選び、決定ボタンを押すと保存された場面から再生が始まります。ブックマーク一覧で消去ボタンを押すと選択中のブックマークが消去されます。

画面 ON/OFF

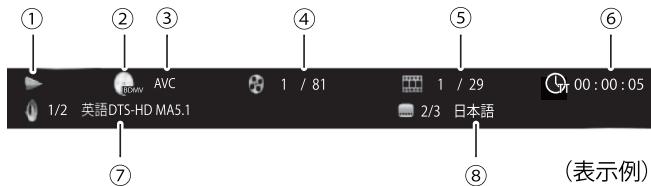
「画面 ON/OFF」ボタンを押す毎に、液晶画面の消灯または点灯が切り替わります。

再生情報の表示

再生中に【画面表示】ボタンを押す。

ボタンを押す毎に表示と非表示が切り替わります。主に再生ディスクの仕様や時間を表示させることができます。

①再生状態 ②再生ディスク種類 ③ビデオコーデック ④再生中のタイトル番号 ⑤再生中のチャプター番号 ⑥再生中のタイトルもしくはチャプター経過時間 ⑦音声言語 ⑧字幕言語



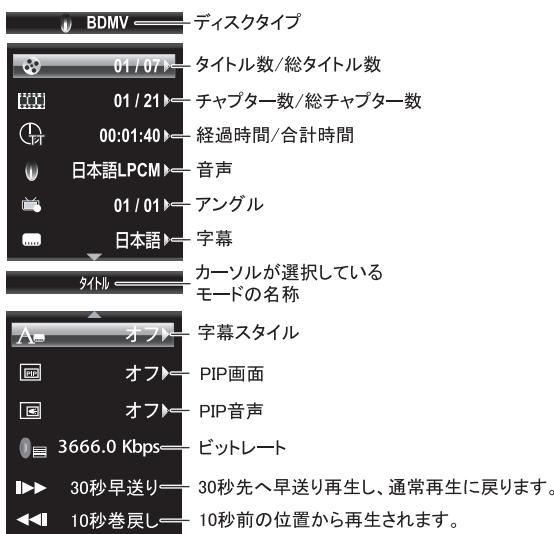
OSC（オンスクリーンコントロール）

再生中に【OSC】ボタンを押す。

ボタンを押す毎に OSC（オンスクリーンコントロール）の表示と非表示が切り替わります。主に音声や字幕、チャプター等再生に関する各種表示とその切り替えが可能です。

方向ボタンで選択後、切り替え可能な項目の端や上下に▶マークが表示されますので、対応する方向ボタンと決定ボタンを使って設定を切り替えてください。

再生する



BD-LIVE

BD-LIVE について

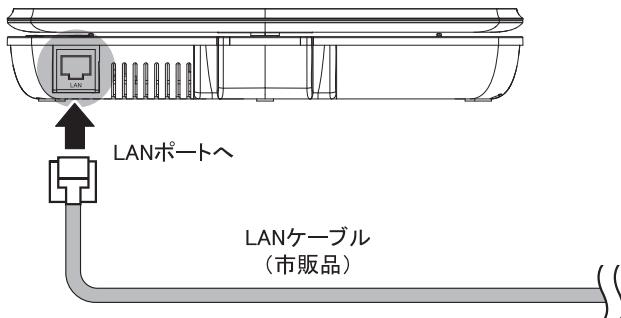
BD-LIVE とは、ブルーレイディスクソフトがネットワーク回線を使ってインターネットに接続する機能です。

ブルーレイディスクソフトには、BD-LIVE を使ってインターネット上のウェブサイトから各種のデータをダウンロードしたり、USB メモリーにデータを保存する機能を備えたものがあります。BD-Live を利用するには、本製品がインターネットアクセス用に設定されており、また USB メモリーが挿入されている必要があります。

BD-Live 用の USB メモリーは、FAT32 でフォーマットされている必要があります。

BD-LIVE の準備

- 1 インターネットに接続しているネットワークケーブルを、本体背面の LAN ポートに接続します。



- 2 設定ボタンを押して設定画面を表示させ、ネットワーク接続設定をします。

「基本設定」 - 「ネットワーク」 - 「IP アドレス設定」を開き、ネットワーク接続を設定します。→ 35 ページ

※通常は IP アドレス設定を「自動」に設定してください。

BD-Live を使ったインターネットアクセス

操作方法はディスクによって異なります。ディスクに付属の取扱説明書を確認してください。
ここでは、一般的な操作例を説明します。

1 外部メモリーとして、USB メモリーを本体右側面のUSB ポートに挿入します。

- ・BD-LIVE を有効にするには、1GB 以上の空き容量のある外部メモリーが必要です。
- ・BD-LIVE 用の USB メモリーは、FAT32 形式でフォーマットされている必要があります。

2 BD-LIVE アクセス機能を持ったブルーレイディスクソフトを挿入します。

3 ディスクのメニューから BD-LIVE のオプションを選んで決定ボタンを押します。

ディスクやウェブサイトの操作指示に従って、コンテンツをダウンロードします。

- ・ダウンロードしたコンテンツは、BD-Live ストレージに自動作成される専用フォルダ内に保存されます。再生、削除などの編集は BD-Live コンテンツ内のメニューから行います。
- ・ダウンロードしたコンテンツは再生するか、削除するか選択できます。
- ・BD-Live ストレージとして利用できるのは、本製品の USB ポートに挿入された USB メモリーのみです。ハードディスクは使用できません。
- ・BD-Live のコンテンツは、一定期間を経過すると閲覧の期限が切れたり、再生できなくなる場合があります。
- ・BD-Live ストレージの空き容量を確保するため、定期的に BD-Live ストレージ内のコンテンツを手動で削除する必要があります。
- ・ご使用のインターネット環境によって、BD-LIVE に接続できない場合があります。

CD の再生

トラック番号を指定して再生

再生中にリモコンの【数字】ボタンを押して、移動したいトラック番号を指定します。
操作後、選択したトラックから再生が始まります。

くり返し再生

再生中にリモコンの【リピート】ボタンを押します。
ボタンを押す毎に、以下の通り繰り返し方法が切り替わります。

「トラック（現在のトラックを繰り返し再生）」

↓

「オール（すべてのトラックを繰り返し再生）」

↓

「オフ（通常再生）」

※ディスクによっては、正しく動作しない場合があります。

再生する

外部メディアの再生

本製品では、外部メディア「SD (SDHC) メモリーカード」「USB メモリー」に保存したデータを再生できます。※ DVD 再生画面でのみ外部メディアへ切り換えることができます。

再生可能ファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
JPEG	画像
WMA, AAC	音声
AVI, MPEG	動画+音声

対応形式 : H.264、TS、WMV9

■ USB メモリーについて

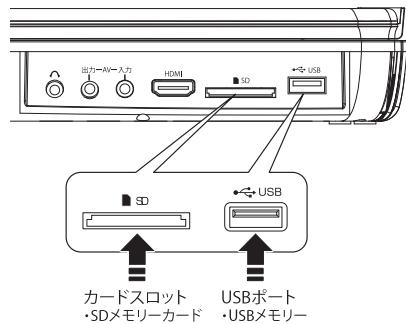
- ・対応フォーマット : FAT32、NTFS
- ・USB バージョン : 1.1 / 2.0

※ BD-LIVE 用の USB メモリーは、FAT32 でフォーマットされている必要があります。

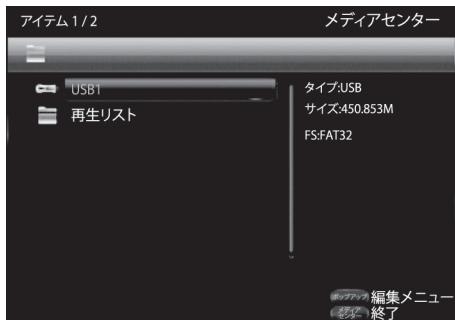
外部メディア再生

- 1** 本体の電源を入れ、外部メディアを本体のスロットに差し込みます。

再生する



- 2** メディアセンターボタンを押して、メディアセンター画面を表示します。
方向ボタン ▲ / ▼ で再生したいメディアを選び、決定ボタンを押します。



3 方向ボタン▲/▼で、再生したいデータの種類、フォルダ、ファイルを選び、決定ボタンを押します。

- ・画像ファイル(JPEG)を再生した場合はスライドショーが始まります。
- ・ファイル数が表示可能数より多い場合は、前へ/次へボタン(●)/●でファイル選択画面を1ページずつ移動できます。
- ・前の画面に戻るには、方向ボタン◀を押します。
- ・停止ボタン■で、メディアセンターの画面に戻ります。
- ・一時停止ボタン●で、再生を一時停止します。
- ・前へボタン●で、前のファイルを再生します。
- ・次へボタン●で、次のファイルを再生します。
- ・方向ボタン▲で、静止画を上下反転させます。
- ・方向ボタン▼で、静止画を左右反転させます。
- ・方向ボタン◀で、静止画を反時計回りに回転させます。
- ・方向ボタン▶で、静止画を時計回りに回転させます。
- ・漢字やひらがななど、ファイル名が日本語の場合、正しく表示されない場合があります。本製品で使用する場合は、ファイル名を半角英数字で入力してください。



再生する

再生リストの作成

お好みのファイルを集めて、再生リストを作ることができます。

※ 市販の音楽CDなどは再生リストの対象外です。

- 1** メディアセンター画面で、再生リストに登録したいフォルダ、またはファイルにカーソルを合わせます。

- ・ファイルにカーソルを合わせた状態で方向ボタン▶を押すと、チェックマークが付き、複数のファイルを選択することができます。選択を解除するには、もう一度方向ボタン▶を押します。
- ・フォルダを選択した場合、フォルダ内のファイル全てが選択されます。



- 2** ポップアップメニュー ボタンを押して、編集メニューを表示します。

リストに追加	選択しているファイル、またはフォルダを再生リストに追加します。
すべて選択	全てのファイル、またはフォルダを選択します。
すべて削除	全てのファイル、またはフォルダの選択を解除します。
キャンセル	編集メニューを終了します。



「リストに追加」を選択し、決定ボタン(決定)を押すと、手順**1**でチェックをしたファイルが再生リストに追加されます。

- 3** 方向ボタン ◀を何度か押して、メディアセンターのトップ画面に戻り、再生リストを開きます。



- 4** 方向ボタン ▲ / ▼で、再生したいデータの種類、ファイルを選び、決定ボタンを押します。

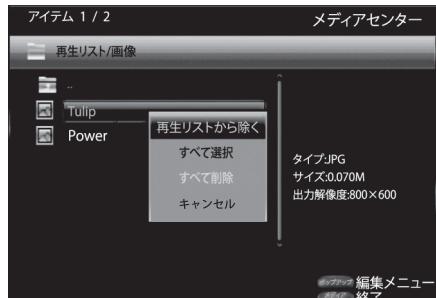
・画像ファイル (JPEG) を再生した場合はスライドショーが始まります。

ポップアップメニュー ボタンを押すと、編集メニューが表示され、登録済みのファイルを編集することができます。

再生リストから 除く	選択したファイル、またはフォルダを再生リストから削除します。 ※リストへの登録が解除されるだけで、ファイルは削除されません。
すべて選択	全てのファイル、またはフォルダを選択します。
すべて削除	全てのファイル、またはフォルダの選択を解除します。
キャンセル	編集メニューを終了します。



再生する



USB メモリーの取り外し

- 1** 停止ボタンを押し、再生を停止します。

- 2** USB メモリーを本体から取り外します。

取り外しは、必ず再生を停止している状態でおこなってください。

基本設定

1 停止中に設定ボタンを押して、設定メニューを表示します。

方向ボタン◀/▶で設定したい項目を選び、方向ボタン▼を押します。



2 方向ボタン▲/▼で項目内のメニューに移動し、方向ボタン▶を押します。



3 方向ボタン▲/▼で設定したい項目を選び、方向ボタン▶を押します。



4 方向ボタン▲/▼で設定を選び、決定ボタン(決定)で決定します。

設定変更が完了したら、設定ボタンを押して終了します。

※再生中には一部の設定ができません。ディスクの再生を完全に停止してください。再生を完全に停止するには、停止ボタン(■)を2回押します。



システム

項目	説明
スクリーンセーバー	オンにすると、一定時間操作がなかった場合、画面焼けを防ぐ目的でスクリーンセーバーが作動します。
自動再生	オンにすると、ディスクを入れたとき自動的に再生を始めます。
設定初期化	設定を初期設定（工場出荷時の設定）の状態に戻します。視聴制限のパスワードは初期化されませんのでご注意ください。
アップデート	<p>本製品をアップデートする場合に、USBメモリーやディスクを使って、この項目からアップデートします。</p> <p>アップデート中は以下の点にご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・本体の電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。・本体やリモコンのボタンを押さないでください。・ディスクを取り出したり、USBメモリーを抜いたりしないでください。 <p>アップデートの準備</p> <ol style="list-style-type: none">1. ディスクやUSBメモリーに[UPG]という名前のフォルダを作成してください。2. アップデートファイル[*****.bin]を作成したフォルダ内にコピーします。 <p>アップデートの手順</p> <ol style="list-style-type: none">1. アップデートに使用するディスクを、本製品にセットします。 USBメモリーを使用する場合は本体右側面のUSBポートに挿入します。2. リモコンの設定ボタンを押し、「基本設定」—「システム」—「アップデート」を選択します。「ディスク/USBメモリー」は手順1で使用したものを選択します。3. 「新しいファームウェアがあります。更新しますか？」と表示されますので、決定ボタン（決定）を押します。 (更新を中止するときは、前へボタン（）を押します。)

設定を変更する

アップデート	<p>4. 「更新しています...」と表示され、ファームウェアが更新されます。表示が消えるまでお待ちください。</p> <p>5. 「更新に成功しました。5秒後に再起動します。」と表示され、本製品は自動的に再起動されます。</p> <p>6. 「更新データはありません。アップデートを終了してください。」と表示された場合は、前へボタン (◀) を押して中止した後、ファイルやアップデートの準備に間違いがないかもう一度確認してください。</p> <p>※アップデート処理には数分間お待ちいただく場合があります。</p>
BUDA	<p>BD-LIVE 機能を利用するには、1GB 以上の空き容量がある外部メモリー（USB やSD）を本機に接続します。外部メモリーには、自動的に BUDA という名前のフォルダが作られます。</p> <p>■ BUDA 情報 BUDA フォルダの空き容量を表示します。「Format」を選ぶと、BUDA フォルダの内容を消去します。消去したデータは復元できません。</p> <p>■ BUDA 設定 USBメモリーまたはSDカードを選択できます。</p>

言語

設定を変更する

項目	説明
表示言語	画面表示の言語を選択します。 英語または日本語から選択できます。
メニュー	ディスクメニューの表示言語を選択できます。
音声	ディスクに複数の音声が記録されている場合は、希望の音声を選択できます。
字幕	ディスクに複数の言語が記録されている場合は、希望の字幕を選択できます。

※ディスクによっては設定通りに動作しない場合があります。

再生

項目	説明
アングルマーク	オンにすると、ディスクがアングル切り替えに対応している場合、切り替え可能な場面で画面上にアングルマークを表示します。
PIPマーク	オンにすると、ディスクが第2映像(ピクチャ・イン・ピクチャ)に対応している場合、切り替え可能な場面で画面上にPIPマークを表示します。
第2音声マーク	オンにすると、ディスクが第2音声(セカンダリーオーディオ)に対応している場合、切り替え可能な場面で画面上に第2音声マークを表示します。
ラストメモリー	オンにすると、ラストメモリーが設定され、ディスクを取り出しても次に再生したときに続きから再生されます。ディスクによってはラストメモリー機能が働かない場合があります。

視聴制限

項目	説明
パスワード変更	視聴年齢メニューの操作に必要なパスワードを変更します。 初期設定値は「0000」です。一度変更すると、初期設定値の「0000」は使用できなくなりますのでご注意ください。
視聴年齢	お子様に見せたくないソフトの再生を制限するレベルを設定します。(ペアレンタルコントロール対応のBD/DVDのみ) ※設定を変更するには、パスワードを入力してください。
国名コード	お住まいの国/地域に合った内容を再生できるように設定します。 ※設定を変更するには、パスワードを入力してください。

ネットワーク

項目	説明
インターネット接続	インターネットへの接続を有効、または無効に設定します。
情報	IPアドレスやサブネットマスクなど、現在設定しているネットワーク情報を表示します。
接続テスト	インターネットへの接続状態をテストします。

IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none"> ・自動 自動的にネットワーク接続を設定します。自動で設定されない場合は「手動」を選択してください。 ・手動 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」、「DNS1、2」を設定します。 <p>入力方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 方向ボタン◀/▶で、入力する項目を選びます。 2. 数字ボタンで数字を入力します。 内容を消去するには、方向ボタン▼を数回押します。 3. すべての入力が終わるまで、手順1・2をくり返します。 4. すべての入力が終わったら決定ボタンを押し、入力した内容を保存します。 <p>※入力が完了したら、「接続テスト」の項目を選んでネットワークに接続できるかテストしてください。</p>
BD-LIVE 接続	<p>BD-LIVE によるインターネット接続を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・許可 挿入されたディスクが、すべての BD-LIVE のインターネットサイトのコンテンツにアクセスするのを許可します。 ・部分的に許可 挿入されたディスクが、有効なオンライン証明書のある BD-LIVE ウェブサイトのコンテンツをダウンロードするときのみアクセスを許可します。 ・禁止 挿入されたディスクが、インターネットで BD-LIVE コンテンツにアクセスするのを禁止します。
プロキシ設定	プロキシを設定します。有効を選ぶと、プロキシホスト、プロキシポートの設定ができます。

映像設定

映像

項目	説明
表示サイズ	<ul style="list-style-type: none">• 16:9 フル ワイドサイズの画面です。4:3 画面の映像は画面全体に引き延ばして表示します。• 16:9 通常 ワイドサイズの画面です。4:3 画面の映像は左右に黒い帯が出ます。• 4:3 パンスキャン 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。• 4:3 レターボックス 従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。
出力解像度	<p>本機から出力する映像の解像度を設定します。</p> <p>※ HDMI ケーブルを使用して接続するときは、出力解像度を接続する機器に合わせて設定してください。</p> <p>※ 表示がおかしいときは、手動で出力解像度を設定してください。</p> <p>※ AV ケーブルでの接続時は出力解像度を 480i に設定してください。</p>
HDMI 1080p 24Hz	<p>BD 再生時に HDMI 映像出力を 1080p 24Hz の方式で出力します。</p> <p>お使いのテレビに合わせて設定してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• オン 1080p 24Hz で収録されている BD の映像をそのまま出力します。• オフ 通常の方式で映像を出力します。

設定を変更する

映像処理

項目	説明
画質調整	以下の項目の画質を調整します。 <ul style="list-style-type: none">明るさコントラスト色合い色の濃さ 方向ボタン▲/▼で項目を選択し、方向ボタン◀/▶で調整します。

音声設定

音声出力

項目	説明
HDMI	接続されたオーディオ機器に合わせて、HDMI 音声端子から出力される音声の方式を設定します。 <ul style="list-style-type: none">ビットストリームデジタル音声信号がそのまま出力されます。PCMデジタル音声信号が PCM (2ch) の音声信号に変換されて出力されます。再エンコード (BD ディスクのみ)セカンダリーオーディオをミックスしたビットストリームで出力されます。

設定を
変更する

システム情報

システム情報

ファームウェアのバージョン、MAC アドレスが表示されます。

困った時は

故障かな?と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本製品本体の電源スイッチを OFF にしてから、再度起動してみてください。

それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。

(各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください)

症状	考えられる原因・確認事項
製品本体が作動しない	製品本体の主電源は入っていますか? ACアダプターは接続されていますか? 電源がスタンバイになっていませんか? 製品本体の電源 LED が点灯していない場合は下記の項目をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・製品本体の電源スイッチが ON であること・電源が正しく接続されていること・内蔵バッテリーに十分に充電されていること
ディスクが再生できない	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。 ディスクのリージョンコードが本製品と合っていない可能性があります。リージョンコードの合わないディスクは再生することができません。 ディスクの表裏を逆にセットしていませんか? 印刷のある面が上になるようにディスクトレイにセットしてください。 視聴制限機能が作動している可能性があります。ディスクの視聴制限の有無と、本製品の設定をご確認ください。
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源コードを抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか? 本製品の使用環境は 5°C~35°C です。
	DVD ± R/RW/ ± R DL ディスクの場合は、ディスクに「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズの行い方については、ディスクに録画を行った DVD レコーダーやパソコンなどの取扱説明書をご確認ください。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。

* 作成したディスク (CPRM 記録ディスクなど) を再生すると、当製品との相性により基本的な操作が正常に機能しない場合があります

症状	考えられる原因・確認事項
本製品がリモコンの操作に反応しない	<p>画面に  のアイコンが表示される場合は、無効な操作をしているか本製品がビジー状態になっている可能性があります。</p>
	<p>リモコンの電池が切れていませんか？ 新しい電池に交換してみてください。</p>
	<p>リモコンの発信部と本体リモコン受光部の間に信号を遮るものがないよう注意してください。</p> <p>製品本体の主電源は入っていますか？ 電源がスタンバイになっていませんか？ 製品本体の電源 LED が点灯していない場合は下記の項目をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品本体の電源スイッチが ON であること ・電源が正しく接続されていること ・内蔵バッテリーに十分に充電されていること
	<p>製品本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされると、リモコンがうまく作動しない場合があります。光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。</p>
画像・音声が乱れる、出ない	<p>製品本体の主電源は入っていますか？</p> <p>リモコンの「画面 ON/OFF」ボタンを押して反応をご確認ください。</p> <p>ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。</p> <p>ディスクは正しくセットされていますか？</p> <p>本製品の設定が正しく行われていることをご確認ください。</p> <p>電波を発生する機器の近くで使用していませんか？</p> <p>本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。電源を抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。</p> <p>温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5°C～35°C です。</p>

症状	考えられる原因・確認事項
画像・音声が乱れる、出ない(つづき)	消音になっていないかご確認ください。 (リモコンの消音ボタンを押してみてください)
	音量がゼロになっていないかご確認ください。
アングル切り換えができない	再生しているディスクに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切り換えができない	再生しているディスクに、複数の音声が記録されていない可能性があります。
字幕の切り換えができない・消せない	再生しているディスクに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV機器接続時に 画像・音声が乱れる・出ない	本製品の出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	テレビのチャンネルは本製品からの入力に合っていますか?テレビの取扱説明書をご確認ください。 (多くのテレビではビデオ、ビデオ1、AUX In、Video In、A/V Inなどのチャンネルがビデオ入力です)
	本製品やテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルにゆるみなどがないことをご確認ください。
4:3PS表示ができない・ 切り換えができない	4:3PS(パンスキヤン)はディスクに4:3PSサイズで収録されている映像を表示するための機能です。16:9サイズの画像を強制的にPS表示(画面の左右をカットなど)にしてしまう機能ではありません。ディスクのパッケージにPS(パンスキヤン)表記があるかご確認ください。

メモ

製品仕様

製品名	9インチ液晶 ポータブルブルーレイプレーヤー
品番	BDP-901B
本体サイズ	240×190×42mm(横幅×奥行き×高さ)、1,086g
液晶パネル	ディスプレイ：9インチ、アスペクト比16:9 解像度：800(H)×480(V)、コントラスト比500:1
電源	ACアダプター 入力：AC100V-240V 50/60Hz 出力：DC12V 2A
内蔵バッテリー	リチウムイオンバッテリー DC7.4V 4,000mAH 充電時間：約4時間、駆動時間：約3時間
消費電力	15W
スピーカー出力	1.5W×2
対応メディア	BD、BD-R、BD-RE、DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-Video、VCD CD、CD-R/RW
対応フォーマット	ビデオ：H.264/VC1/MPEG-1/MPEG-2/MPEG-4/WMV オーディオ：Dolby Digital/Dolby Digital Plus/Dolby TrueHD/DTS/WMA/AAC 画像：JPEG/PNG/GIF
入出力	HDMI出力(HDMI Ver.1.4準拠)、AV出力、AV入力 LAN入力、ヘッドホン出力(3.5mm)、DC電源入力
SDスロット	SDHC(最大32GBまで対応)
USB	USBメモリー(USB2.0対応、最大32GBまで対応)
環境条件	周囲温度：5～35°C、周囲湿度：20～80%(結露無きこと)
製造国	中国

保証規定

本保証規定は以下に記載されている保証内容に基づき、保証期間内に生じた故障・破損に対して無償で対応することを保証するものです。

取扱説明書に記載されている内容や、製品本体に貼付のラベル等の指示に沿って使用した状況下で生じた故障・損傷・破損に対して保証致します。

保証書の所定記入欄に記入漏れや、事実と異なる内容が記載されている場合は保証の対象外となります。保証書は日本国内でのみ有効です。また、再発行はできませんので大切に保管してください。

<保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外とさせて頂きます>

- 1 保証書のご掲示がない場合。
- 2 保証書を紛失された場合。
- 3 保証書にあるご記入欄に書き換えや、書き加えがある場合。
- 4 保証書の所定記入欄や販売店記入欄に空欄がある場合。
- 5 お買い上げ後の輸送時や移動時に落下させていた等、その他不適当なお取り扱いによって製品に故障・損傷・損失が生じた場合。
- 6 盗難・置き忘れ、並びに詐欺等によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- 7 取扱説明書や製品貼付ラベルに反した取り扱いによって故障・損傷・損失が生じた場合。
- 8 火災・地震・水害・落雷等の天災や天変地異によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- 9 ガス害や塩害等の公害や、異常電圧等によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- 10 消耗・カビ・腐食・変色等の自然に起こる現象によって、製品が故障・損傷・損失が生じた場合。
- 11 製品の改造や部品交換等（使用者の責任と認められる状況）によって故障・損傷・損失が生じた場合。
- 12 国、または公共団体の公権力の行使、ならびに内乱・武力行使等の状況で本製品が故障・損傷・損失が生じた場合。
- 13 ハードディスク・CD・DVD・BD・USB メモリ・SD 等のメディアやデータの損傷・破損、ならびにそれらに起因する機会損失や逸失利益等に対しての保証をすることはできません。
- 14 電池やケーブル等の消耗品の交換や返品は一切対応できません。また、接続機器やソフトウェア間で生じるトラブルは一切保証することができません。
- 15 製品の使用、または使用不可能から生じた事業利益の損失、事業の中止や情報の損失、またはその他の金銭的損害等の被害に対しては一切の責任を負えません。
- 16 本保証書は、以上の条件に基づき、本製品に対しての保証をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 17 本製品はご家庭や個人で楽しむためのものです。業務用としてご使用になられた場合は保証することができません（例：24 時間以上、連続で稼働させ続ける等）。

保証書

保証期間中に万一、故障が発生した場合は、弊社サポートセンターへ保証書を添えてお問い合わせください。保証書は再発行をいたしませんので、紛失などのないよう大切に保管してください。保証書は保証規定に基づき、本製品に対して保証をおこなうことを目的としており、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証書は日本国内でのみ有効です。

保証規定

1. 保証対象
 - ・保証期間内に取扱説明書および本体ラベル等に従った正常な使用で故障した場合に無償で交換、修理させていただきます。
 - ・消耗品および添付品は保証の対象外になります。
2. 保証期間であっても以下の場合には保証の対象外になります。
 - イ) 保証書に記入漏れのある場合
 - ロ) 使用上の誤り（取扱説明書に反した使用）による故障、損傷
 - ハ) お取り扱いの不注意（落下、衝撃、機器内部に水、異物などが流入など）、手入れの不備（かび、腐食、変色、ちり、ほこりなど）、長期使用での消耗による故障、損傷
 - 二) 火災、地震、水害、落雷などの天災や天変地異、ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによる故障、損傷
 - ホ) 分解、改造、弊社以外での修理による故障、損傷
 - ヘ) 一般用途以外での用途（業務用の過度な連続使用など）、環境（温度、湿度、振動など）による故障、損傷
 - ト) 自然摩耗および自然劣化により消耗部品が損耗し取り換えが必要な場合
 - チ) その他、保証が認められない事由が発覚した場合

免責事項

- ・弊社が関与しない修理事品のご持参、お持ち帰りの交通費、ご送付の際の送料や諸経費はお客様のご負担となります。
 - ・本製品の故障に起因する損失や直接、間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お買い上げ年月日		保証期間
年　月　日		お買い上げから1年
品番	BDP-901B	
お名前	フリガナ 	
ご住所	フリガナ 〒 TEL () —	
お買い上げ店		

Subism

株式会社エスキュービズム通商

[本 社] 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 4F
[商品管理部] 〒330-0846 埼玉県さいたま市大宮区大門町 3-169-2
ダヴィンチ大宮 3F

■本製品のお問い合わせ先

お客様相談窓口

03-4455-4123

受付時間

月～金 ※弊社営業日(土日祝日を除く)
9:30～12:30
13:30～17:00

E-01

2016年1月現在